

公立大学法人埼玉県立大学 平成30年度 業務実績報告書の概要

～中期目標（H28～R3）の達成に向けた第2期中期計画3年目の実績～

平成30年度業務実績報告書における自己評価結果一覧

大項目	S (年度計画を上回って実施)	A (年度計画を十分に実施)	B (年度計画を十分に実施できず)	C (年度計画を実施せず)	計	S・Aの比率 (H29実績値)
I 教育・研究等の質の向上	4	79	0	0	83	100.0% (100.0%)
1 教育	1	32	0	0	33	100.0% (100.0%)
2 学生支援	1	23	0	0	24	100.0% (100.0%)
3 研究	1	14	0	0	15	100.0% (100.0%)
4 地域貢献産学連携	1	10	0	0	11	100.0% (100.0%)
II 業務運営の改善・効率化	1	9	0	0	10	100.0% (100.0%)
III 財務内容の改善	1	5	0	0	6	100.0% (100.0%)
IV 自己点検・評価	0	5	0	0	5	100.0% (100.0%)
V その他	0	11	0	0	11	100.0% (100.0%)
合計	6	109	0	0	115	100.0% (100.0%)

III 中期目標4つの数値目標の達成状況

数値目標	H30実績値	H29実績値
1 進路決定率 (目標: 100%)	98.8%	98.3%
2 県内就職率 (目標: 60%)	57.8%	55.8%
3 科研費採択 (目標: 65件)	65件	65件
4 自主財源比率(※) (目標: 44.0%)	44.8%	44.7%

※ 実績値は(運営費交付金+自主財源)を収入として算出した。
また、退職手当や高額備品などの特殊経費は考慮外とした。

I 年度計画を上回って実施している項目(S評価)

- ①年度計画◆13
高校訪問、大学見学受入、出張講義等を年間120回以上行う
→大学見学受入、出張講義等を200回実施した
- ②年度計画◆41
就職支援システムの活用等により、学生の希望に合った就職支援を行う
→国家資格を有するキャリアカウンセラーを新たに配置し、相談枠を大幅に増やした
- ③年度計画◆60
自治体、関係団体と意見交換を行い、地域のニーズにマッチした研究を実施する
→自治体や関係団体と連携し、地域包括ケアシステム等に資するプロジェクトを実施した
- ④年度計画◆75
自治体等への講師派遣(330件以上)及び審議会等への教員派遣(150件以上)を行う
→自治体等への講師派遣を445件、委員会等への教員派遣を289件実施した

- ⑤年度計画◆92
事務局職員、教員等の能力、資質を向上させるための研修(スタッフ・ディベロップメント)を実施する
→全教職員を対象としたSD研修を3回実施するとともに、体系的な実施のため、SD研修実施方針等を策定した
- ⑥年度計画◆99
自主財源比率を44%以上にする
→外部資金獲得の取組を強化したことなどにより、目標を大幅に上回る自主財源比率44.8%を達成した

II 年度計画を十分に実施していない項目(B評価)

該当なし

IV まとめ

【自己評価結果の分析と今後の展望(課題)】

S評価の項目の数は6項目となり、昨年度の5項目から1項目増加した。
4つの数値目標のうち、科研費の採択件数及び自主財源比率については目標を達成できたが、進路決定率及び県内就職率については、目標を達成できなかった。
進路決定率については、学年担任教員による個別面接や国家試験対策など、きめ細かな支援を継続するとともに、新たにキャリアセンターを開設し、就職支援体制を一層強化していく。
県内就職率については、県内就職先の学内就職説明会等を開催して学生とのマッチングを図るとともに、公務員試験対策等を充実させることで県内自治体の合格率の更なる向上を図る。
科研費の採択件数についても、学内研究者の相談・支援を強化することにより、獲得件数の増加や研究レベルの向上を図る。
自主財源比率についても、国、民間団体等の外部資金(補助金等)獲得の取組をさらに強化していく。